

Appendix

UK Low Value Payment アップロードデータ項目一覧

UK Low Value Payment アップロードデータ項目一覧(CSV)

#	項目名	M *1	A *2	桁数	備考
1	Beneficiary Sort Code	Y	A	6 または 8	ソートコードを以下のいずれかの形式で設定してください。 999999(6桁) 99-99-99(8桁)
2	Beneficiary Account	Y	N	8	
3	Beneficiary Name	Y	A	18	
4	Amount	Y	N	11 または 12	マッピング定義の登録で選択したデータタイプによって桁数は異なります。 「999999999.99(Max12Digits)」を選択した場合： 12桁(整数部9桁(ポンド)、小数部2桁(ペンス)) 「9999999999(Max11Digits)」を選択した場合： 11桁(末尾2桁がペンス)
5	Reference	-	A	18	
6	RTI Information	-	A	4	先頭をスラッシュ(/)にしてください。使用可能な文字が他の項目と異なります。*3
7	Value Date	-	A	10	DD/MM/YYYY形式で指定してください。
8	Transaction Data	-	A	2	
9	Debtor Sort Code	-	A	6 または 8	ソートコードを以下のいずれかの形式で設定してください。 999999(6桁) 99-99-99(8桁)
10	Debtor Account	-	A	8	
11	Debtor Name	-	A	18	

*1 M: 必須 (Y: 必須 - : 任意)

*2 A: 属性 (A: 英数字 N: 数字)

*3 「RTI Information」欄で使用できる文字は以下の通りです。
 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
 /-.

- ファイル拡張子は csv としてください。
- ファイル名、パス、拡張子は合わせて 255 文字までです。
- 1 ファイル当りのレコード数は、5,000 までです。
- 各フィールドは、カンマ(,)もしくはタブで区切ります。
- 値にカンマを含む場合は、値をダブルクォーテーション(")で囲んでください。
- 改行コードは、CRLF です。

UK Low Value Payment アップロードデータ項目一覧(TXT)

#	項目名	M *1	A *2	桁数	備考
1	Beneficiary Sort Code	Y	A	6 また は 8	ソートコードを以下のいずれかの形式で設定してください。 999999(6桁) 99-99-99(8桁)
2	Beneficiary Account	Y	N	8	
3	Beneficiary Name	Y	A	18	
4	Amount	Y	N	11 また は 12	マッピング定義の登録で選択したデータタイプによって桁数は異なります。 「9999999999.99(Max12Digits)」を選択した場合: 12桁(整数部9桁(ポンド)、小数部2桁(ペンス)) 「9999999999(Max11Digits)」を選択した場合: 11桁(末尾2桁がペンス)
5	Reference	-	A	18	
6	RTI Information	-	A	4	先頭をスラッシュ(/)にしてください。使用可能な文字が他の項目と異なります。*3
7	Value Date	-	A	10	DD/MM/YYYY形式で指定してください。
8	Transaction Data	-	A	2	
9	Debtor Sort Code	-	A	6 また は 8	ソートコードを以下のいずれかの形式で設定してください。 999999(6桁) 99-99-99(8桁)
10	Debtor Account	-	A	8	
11	Debtor Name	-	A	18	

*1 M:必須 (Y:必須 -:任意)

*2 A:属性 (A:英数字 N:数字)

*3 「RTI Information」欄で使用できる文字は以下の通りです。
 A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
 /-

- ファイル拡張子は、txt としてください。
- ファイル名、パス、拡張子は合わせて 255 文字までです。
- 1 ファイル当りのレコード数は、5,000 までです。
- 改行コードは、CRLF です。

UK Low Value Payment アップロードデータ項目一覧(XML)

対応するスキーマは pain.001.001.03 です。

#	Index	<XML Tag>	Message Item	M *1	A *2	桁数	備考
1		<CstmrCdtTrfInitn>	CustomerCreditTransferInitiationV03	Y	-	-	
2	1.0	<GrpHdr>	+GroupHeader	Y	-	-	
3	1.1	<MsgId>	++MessageIdentification	Y	A	35	当項目は GCMS Plus では銀行使用項目です。 ただし、スキーマでは必須項目のため、任意の値をセットしてください。
4	1.2	<CreDtTm>	++CreationDateTime	Y	A	19	「YYYY-MM-DDThh:mm:ss」を設定してください。
5	1.6	<NbOfTxs>	++NumberOfTransactions	Y	N	15	ファイルに含まれる取引の件数を設定してください。
6	1.7	<CtrlSum>	++ControlSum	-	N	18	ファイルに含まれる指図の合計金額を設定してください。 金額の整数部は、15 桁以内で入力してください。小数点以下はドット(.)で区切ります。カンマは設定しないでください。
7	1.8	<InitgPty>	++InitiatingParty	Y	-	-	
8	1.8.9.1.0	<Nm>	+++Name	Y	A	70	当項目は GCMS Plus に登録されているカスタマー名を自動設定します。
9	2.0	<PmtInf>	+PaymentInformation	Y	-	-	
10	2.1	<PmtInfId>	++PaymentInformationIdentification	Y	A	35	Payment Information を特定するための情報を設定してください。
11	2.2	<PmtMtd>	++PaymentMethod	Y	A	3	「TRF」を設定してください。
12	2.3	<BtchBookg>	++BatchBooking	Y	A	5	指図を単票指図として依頼するか、グループ指図として依頼するかを設定してください。 設定できる値は、次のいずれかです。 <ul style="list-style-type: none"> 「true」= グループ指図 「false」= 単票指図
13	2.4	<NbOfTxs>	++NumberOfTransactions	-	N	15	Payment Information に含まれる取引の件数を設定してください。
14	2.5	<CtrlSum>	++ControlSum	-	N	18	Payment Information に含まれる取引の合計金額を設定してください。 金額の整数部は、15 桁以内で入力してください。小数点以下はドット(.)で区切ります。カンマは設定しないでください。
15	2.17	<ReqdExctnDt>	++RequestedExecutionDate	Y	A	10	送金指定日を「YYYY-MM-DD」(ISO 8601)の形式で設定してください。
16	2.19	<Dbtr>	++Debtor	Y	-	-	当項目は GCMS Plus に登録されている口座情報を自動設定しますので、値を設定しないでください。
17	2.19.9.1.0	<Nm>	+++Name	Y	A	18	当項目は GCMS Plus に登録されている口座名を自動設定します。
18	2.19.9.1.12	<Id>	+++Identification	-	-	-	
19	2.19.9.1.13	<OrgId>	++++OrganisationIdentification	-	-	-	
20	2.19.9.1.15	<Othr>	+++++Other	-	-	-	

#	Index	<XML Tag>	Message Item	M *1	A *2	桁数	備考
21	2.19.9.1.16	<Id>	+++++Identification	-	A	9	OWNSUN を設定してください。
22	2.20	<DbtrAcct>	++DebtorAccount	Y	-	-	
23	2.20.1.1.0	<Id>	+++Identification	Y	-	-	
24	2.20.1.1.1	<IBAN>	++++IBAN	Y	A	34	引落口座を IBAN で設定してください。 「口座番号(SEPA / UK Low Value Payment 電文用)」を設定してください。「口座番号(SEPA / UK Low Value Payment 電文用)」は以下のメニューから確認できます。 「管理」→(口座情報・会社コード情報)「口座情報照会」 (UK Low Value Payment で利用できる口座であることも、このメニューでご確認ください。)
25	2.20.1.1.11	<Ccy>	+++Currency	-	A	3	「GBP」を設定してください。
26	2.21	<DbtrAgt>	++DebtorAgent	Y	-	-	
27	2.21.6.1.0	<FinInstnId>	+++FinancialInstitutionIdentification	Y	-	-	
28	2.21.6.1.1	<BIC>	++++BIC	Y	A	11	引落口座の SWIFT BIC を設定してください。
29	2.27	<CdtTrfTxInf>	++CreditTransferTransactionInformation	Y	-	-	
30	2.28	<PmtId>	+++PaymentIdentification	Y	-	-	
31	2.30	<EndToEndId>	++++EndToEndIdentification	Y	A	35	取引を特定するための情報を設定してください。
32	2.42	<Amt>	+++Amount	Y	-	-	
33	2.43	<InstdAmt>	++++InstructedAmount	Y	A	12	整数部は最大 9 桁まで設定できます。小数点以下はドット(.)で区切ります。小数部は最大 2 桁まで設定できます。カンマ(,)は使用できません。タグ内に通貨(GBP)を設定してください。 例: <InstdAmt Ccy="GBP">1000</InstdAmt>
34	2.77	<CdtrAgt>	+++CreditorAgent	Y	-	-	
35	2.77.6.1.0	<FinInstnId>	++++FinancialInstitutionIdentification	Y	-	-	
36	2.77.6.1.2	<ClrSysMmbld>	+++++ClearingSystemMemberIdentification	Y	-	-	
37	2.77.6.1.3	<ClrSysId>	+++++ClearingSystemIdentification	Y	-	-	
38	2.77.6.1.4	<Cd>	+++++Code	Y	A	5	「GBDSC」を設定してください。
39	2.77.6.1.6	<Mmbld>	+++++MemberIdentification	Y	N	6 または 8	ソートコードを以下のいずれかの形式で設定してください。 ● 999999(6 桁) ● 99-99-99(8 桁)
40	2.79	<Cdtr>	+++Creditor	Y	-	-	
41	2.79.9.1.0	<Nm>	++++Name	Y	A	18	受取人名を設定してください。
42	2.80	<CdtrAcct>	+++CreditorAccount	Y	-	-	
43	2.80.1.1.0	<Id>	++++Identification	Y	-	-	
44	2.80.1.1.2	<Othr>	++++Other	Y	-	-	
45	2.80.1.1.3	<Id>	+++++Identification	Y	N	8	口座番号を設定してください。
46	2.82	<InstrForCdtrAgt>	+++InstructionForCreditorAgent	-	-	-	
47	2.84	<InstrInf>	++++InstructionInformation	-	A	4	RTI information を設定してください。
48	2.98	<RmtInf>	+++RemittanceInformation	-	-	-	
49	2.99	<Ustrd>	++++Unstructured	-	A	18	受取人が必要な情報を設定してください。

- *1 M:必須 (Y:必須 -:任意)
*2 A:属性 (A:英数字 N:数字)

- 1 ファイル当りのレコード数は、5,000 までです。
- GCMS Plus フォーマットとして定義されていない項目は取り込まれません。
- 項目#47 で使用できる文字は以下の通りです。
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
0123456789
/-.